

SASEBO OROSHI



DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行／佐世保卸団地協同組合 編集／教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

新組合員のご挨拶



ティ・プロジェクト

代表取締役

大久保 利博

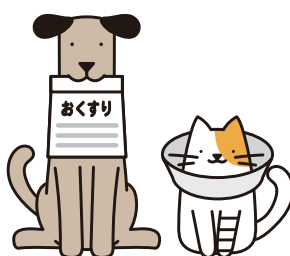
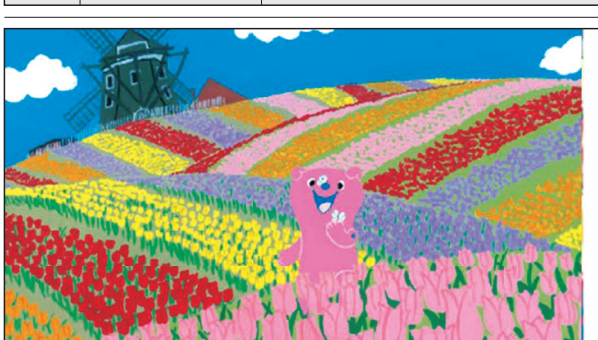
この度、令和6年9月に佐世保卸団地協同組合に加入させて頂きました株式会社ティ・プロジェクト 代表取締役の大久保利博と申します。お陰様で9月1日にオーケッドうぶつ病院させば、9月3日に、カフェ09（ドックスベース併設）を無事開業することができました。カフェ09はコーヒー数十種をはじめ、その他のお飲み物、デザートなども取り揃えており、本格的なカフェです。また、ドッグスペースも併設しておりますので是非お立ち寄りください。

弊社は、平成元年、個人事業として佐世保市中里町にモスバーガーフランチャイズにて店舗を開店、創業。その後、株式会社ティ・プロジェクトとして会社を設立致しました。社名のティ・プロジェクトの由来は、アルファベットのTで始まる3つの言葉：take、どのように入れるか教えるteach、

それをチャレンジするtryという頭文字を取り、企画する会社という由来になりました。3人の社員で創業しましたが、長崎県以外の出身者ばかりで佐世保の事もよくわからない状態からのスタートでした。モスバーガーの出店から始まりましたが、夢や目標を大きく持ち、おいしい商品を作りたい、お客様に食べて頂き、仲間を増やしていきたいと邁進。お陰様で、現在外食事業は、フランチャイズ店舗のモスバーガー、大戸屋、サーティワンアイスクリーム、タリーズコーヒー、不二家など18店舗、そして、和食の店、鰻のさずが、マルハライメンなどの弊社オリジナルの店舗も運営させて頂いております。その他にも、アクア事業部としてパールの雫という天然水の配達・営業をしております。また近年では、セブンイレブンに土地を貸す事業も始めています。

弊社の経営理念は「食・職を通じて人を幸せにする」です。「明るく楽しい職場づくり」「どうせ仕事するのなら喜ばれる仕事をしよう」という考えを理想の姿においています。どんな職種の仕事をするようにも、毎日真心のこもったサービス・技術を繰り返し提供し続けることが地域に愛され、また社会に貢献できる事だと信じ努力していきたいと考えています。また、同じ考え・情熱を持って仕事をする仲間と共に今後も成長し発展していければと考えております。

佐世保に開院させて頂きましたオーケッドうぶつ病院は、福岡の2つの動物病院とあわせて弊社の3つ目の動物病院となります。最初の病院を開院してから27年が過ぎ、ティ・プロジェクトのホームである佐世保にやつと開院することができました。福岡はもとより全国で培った経験を活かし、院長のもと、フレッシュな獣医師や看護師が大切な家族であるコンパニオンアニマルの健康維持、病気や怪我の治療、看護に日々精進して参る所存でございます。尚、CTやMRIなどの高度医療機器もあり、設備の充実も自負いたしておりますので、是非、ご来院・ご紹介お待ちしております。



て何よりも取り巻く組合員の皆様が素晴らしい方ばかりで私どもも安心しております。組合の仕組み等まだ十分に理解できておりませんが、組合の一員として、ご迷惑をお掛けしないよう一日も早く溶け込めるよう精進して参りますので、皆様ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。組合及び組合員皆様の今後益々のご発展を祈念致しまして、私の入会のご挨拶とさせていただきます。

◆ 紹 介 ◆

会 社 名		株式会社ティ・プロジェクト
団地内での事業形態		動物病院
代 表 者	氏 名	大久保 利博
	生 年 月 日	昭和38年10月8日
	出 身 地	福岡県福岡市
	最 終 学 歴	酪農学園大学

あなたのいちばんに。



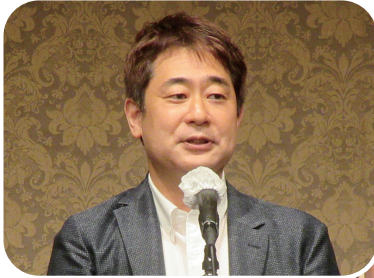
十八親和銀行

観月会

9月17日、ホテルオークラJRハウステンボスにおいて観月会が行われた。

冒頭、主催者を代表して橘高理事長が挨拶され、商工中金佐世保支店長・稲木聡様による乾杯のご発声で宴の時間が始まった。歓談で賑わう中、アトラクションが始まった。今回は、九州を中心に各種イベントや商業施設、教育施設などで活躍しているパフォーマー・スマイリーシゲさんが登場！椅子や脚立、包丁などを使ったハラハラドキドキのバランス芸を披露され、出席者を魅了した。次に、恒例の全員参加によるビンゴゲームが行われ、景品の長崎和牛をゲットしようとした会場は盛り上がりを見せた。

最後、盛会のうちに十八親和銀行卸本町支店長・永田恵様による一本締めで懇親会の中締めとなった。



十八親和銀行・永田支店長



商工中金・稲木支店長



橘高理事長



9月定例昼食会

9月2日、定例昼食会が開催された。理事長挨拶のあと、8月にイシマル佐世保支店長に就任された高橋将臣氏と、9月から組合員になられたティ・プロジェクトの代表取締役・大久保利博氏より一言ずつ挨拶を頂いた。

昼食を挟み、その後の講演会は、早岐警察署・生活安全課長の狩野真一氏を招いて、還付金詐欺に関するDVDを

視聴したあと、被害が増えているニセ電話詐欺について講話していただいた。



全員協議会

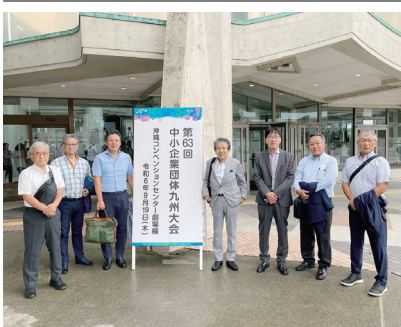
9月17日、組合会館において全員協議会が開催された。

今回は、組合事務局の山崎専務理事より、中小機構に申請した連携事業継続強化計画（令和7年1月から3年間実施予定）の内容等について説明があり、当該事業に参加する組合員を募った。次に、各委員会の活動と今後の予定について報告があった。



中小企業団体九州大会

9月19日、沖縄県宜野湾市において第63回中小企業団体九州大会が行われた。この大会は九州の中小企業団体の関係者が一堂に会し、組合等連携組織を通じた中小企業の成長と豊かな地域社会の実現を図ることを目的としており、当組合からは理事7名が参加した。



人を思う。未来を思う。
商工中金

佐世保支店
TEL 23-8141

定期健康診断

9月3日～5日の3日間、組合会館において定期健康診断（集団健診）が行われた。健康維持・増進のため、組合員企業に勤務している方を対象に毎年9月に実施しており、今回は21社から350名が受診した。

健康診断の実施は労働安全衛生法上、事業主の義務であり、また、診断後には異常所見があった場合にはその後の措置も求められる。普段から健康維持・増進に努めることも大切であるが、毎年定期的に健康診断を受診することで、病気の予防や早期発見につながる。組合も、定期的な健康診断の実施で組合員企業に働く皆さんの健康意識向上に寄与していく。



交通安全関連行事

秋の全国交通安全運動の協賛事業として、早岐地区安全運転管理協議会主催の各種行事が行われた。

◎安全運転競技大会

9月8日、佐世保大塔自動車学校において第52回安全運転競技大会が開催された。この大会は安全運転技術向上と交通事故防止を目的に行われ、今回は早岐警察署管内の14事業所から38名が参加。クランクやS字カーブ等がある教習所のコースを走行し、一時停止による安全確認や脱輪の有無など運転の腕前を競った。そして、団体・個人・高齢者の各部門において優秀者が表彰された。



◎交通安全旗リレー運動

出発式

9月27日、組合会館において第34回交通安全旗リレー運動の出発式が行われた。この運動は安全運転意識の高揚を図り交通事故の防止に繋げるもので、早岐警察署管内の139事業所が参加する。卸団地でも組合員各社において来年度まで交通安全旗を1週間毎にリレー形式で掲出していく。尚、出発式では前年度における優良事業所の表彰も行われ、組合員である黒金商事も表彰された。



卸団地あれこれ

「祝・佐世保卸団地太鼓練成会50周年」ということで、和信産業の浦山政信会長より誕生の経緯の寄稿がありまして、抜粋してご紹介いたします。

昭和46年、親和銀行の坂田頭取は、佐世保商工会議所の会頭に就任されました。坂田会頭は「佐世保おくんち」を長崎に負けないものにしたというの意気込みでした。そこで卸団地にも出場の要請がありました。当組合では理事7人が七福神の衣装で山車に乗り参加しました。翌年のおくんちからは、団地内の女子社員120名で「花笠音頭」等2曲を踊り、練り歩きました。これが好評でNBC放送などのテレビにて大きく取り上げられました。一気に佐世保卸団地の知名度が上昇したと思われました。

2年間女子社員による踊りを続けていたところ、事前練習を含めて7日間仕事を空けさせないでくれと数社から要請がありました。仕方がないので女子社員による踊りは諦め、100万円の経費で北陸の有名な太鼓演奏を呼ぼうと理事会に提案しました。何故北陸の太鼓演奏かという点、私の大口取引メーカーが福井にあり、毎年全国代理店会議が北陸地方の温泉宿で北陸各県順繰りに開催されていまして。会議の後の懇親会で、各

地の有名な太鼓演奏会があるのが通例でした。私はこれを見て感動したので、これらの太鼓を卸団地の出し物として「佐世保おくんち」に出場させようと思ったのでした。

この提案を鎮西アルミの川上社長が聞きつけ「金沢には自分の同級生が居るので、その方に太鼓演奏のことを聞きに行きたい」と申し出がありました。組合員5名で出張しましたが、帰ってくると「自分たちで太鼓を習い、演奏したい」と要請されました。そこで150万円で太鼓を購入して始めたのが「だんち太鼓」の始まりです。そして、あわら温泉の川崎先生が3年間指導に來られ、自ら「佐世保おくんち」で太鼓を打たれました。演奏は大変すばらしいものでした。2年目には、水田に入社された村田さんが熱心に引き継がれ、現在に至っています。

太鼓の練習場は、卸団地に隣接する長崎県警の寮の隣のプレハブでした。騒音苦情が出たため、私が理事長時代の平成10年に現在の場所に移動し、冷暖房と防音設備が整備された練習場を建設しました。50年の間にアメリカ、中国、韓国で海外公演も行いました。今では佐世保の郷土芸能として発展し続けております。これから「佐世保卸団地太鼓練成会（だんち太鼓）」を宜しく願います。

インフルエンザ集団予防接種

お申込みされた方は、申請している時間帯に会場へお越しください。

【日 程】11月13日(水)【場 所】組合会館大展示場
【時 間】8:30~16:00【接種者】医療情報健康財団
※12区分のタイムテーブルにて実施

第32回 卸団地ゴルフコンペ

【開 催 日】令和6年11月24日(日)
【場 所】長崎パークカントリークラブ
【時 間】8:30スタート(OUT・IN)
【募集人員】48名(12組)
【組 合 せ】原則、企業毎に区切る
【試合形式】ダブルペリア方式(ハンディキャップ上限なし)

主な組合行事予定(令和6年10月~令和7年3月)

◆予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。

※定例昼食会は、1・5月を除く毎月第1月曜に開催予定
※全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催予定

【10月】防災管理委員会(23日水)
洋食テーブルマナー研修(24日木)
外国人材採用セミナー(12日火)
インフルエンザ予防接種(13日水)
第32回ゴルフコンペ(24日金)
(令和7年)
【1月】新年賀詞交歓会(6日月)
留学生対象企業説明会(17日金)
新年懇親会(20日月)
【2月】第52回ボウリング大会(21日金)
普通救命講習(未定)
【3月】観桜会(未定)

イチネン自動車リース

社用車のリース契約は、先進のサービスを提供されるイチネンの「メンテナンスリース」を是非ご利用ください。



共同倉庫 空きあり

空き数:1区画(40坪)
※長期・短期問わず利用可能
詳細は組合事務局まで
ご相談下さい。

☎0956-31-6333



佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

ご家族も契約
割引が適用
できます!

2親等の方(配偶者含む)
まで幅広く適用されています。

最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場

〒857-1161

佐世保市大塔町 616 番 18 号

0120-53-4040

栄広エージェンシーの「家庭用クリスマスイルミネーションセット」を4名にプレゼント!!

問題

ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。
最後に(A)マスと(B)マスに入った数字を足してください。

ルール

タテ9列、横9列のそれぞれに1~9の数字が1つずつ入ります。
3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1~9の数字が1つずつ入ります。

答え

$$\begin{array}{|c|} \hline (A) \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline (B) \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \\ \hline \end{array}$$

★正解者の中より抽選で4名の方に標題の景品をさし上げます。

当選者の発表は、卸団地ニュース第568号にて発表、掲載致します。

★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を(ハガキサイズ)ご記入のうえ、
組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。

★応募メット…10月31日まで必着有効

★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★前回のクイズは応募総数45名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、
次の1名の方につせいの「小型脱臭器(ニオイヤーII)」をさし上げます。

大杉 真理子(丸久) *組合へ受取にお越し下さい。

	9		1				4
(A)			5		3		
	4			2		8	1
	3	8					
		7			5		9
							3
6	5		4	1		7	3
			6				2
9				(B)		1	